

つなぎかたガイド②

NEC

AM1-002427-002
2014年9月

Aterm MRO3LN

本書は、読んだあと大切に保管してください。

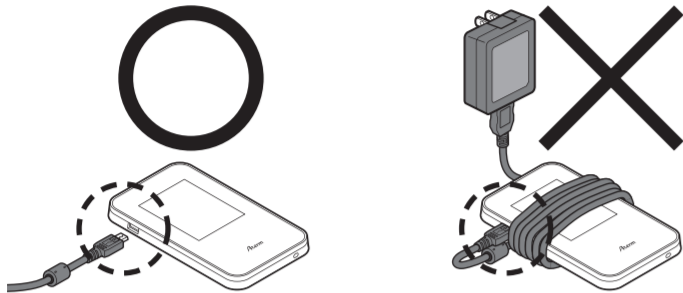
技術基準適合認証品

つなぎかたガイド①は、本商品の「つなぎかたガイド①」を参照してください。
ユーザーマニュアルは、Web サイトに掲載の「ユーザーズマニュアル」を参照してください。

ご利用上の注意

ACアダプタやUSBケーブルを接続したまま本体にケーブルを巻きつけないでください。

プラグ部分に無理な力加わり続けた場合、故障の原因となることがあります。

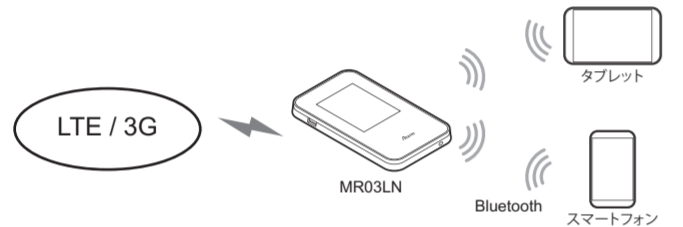


ケーブルは巻きつせず取り外してください。

Bluetooth テザリングを使う

本商品をアクセスポイント（親機）として、Bluetooth 内蔵のスマートフォンやタブレットなどの機器（子機）をネットにつないで利用することができます。電池持ちが気になる外出先での節電に効果があります。

- 最大 5 台まで同時に接続することができます。



確認しよう

- ご利用の子機が Bluetooth2.1 以上に対応していること。かつ、ネットワーク接続ができるプロファイル（PANU）に対応していること。

準備しよう

本商品の Bluetooth デバイス名などをあらかじめ控えておく

本商品のディスプレイから確認する

- 本商品のディスプレイの【情報】 - 【端末情報】 - 【無線 LAN 情報】 - 【プライマリ SSID】をタップする
プライマリ SSID の頭から 12 桁が Bluetooth デバイス名になります。
プライマリ SSID [aterm-xxxxxx]-g
↑
Bluetooth デバイス名 12 桁

Bluetooth デバイス名
メモ欄

iPad/iPod touch の場合

- ご利用の子機の Bluetooth 用 MAC アドレスを確認する
【設定】 - 【一般】 - 【情報】をタップして、「Bluetooth」に記載されている数字を確認する。
：で6つに区切られた12桁の数字が、Bluetooth 用 MAC アドレスです。

Bluetooth 用
MAC アドレス

本商品の Bluetooth を「ON」にする

- 本商品のディスプレイの【ショートカット】をタップする
- 【Wi-Fi】をタップし、ステータスバーに **B** が表示されることを確認する
- 【HOME】をタップする



設定しよう

* ご利用の子機によっては表示や操作方法が異なる場合があります。ご利用の子機の取扱説明書などを参照してください。

スマートフォン/タブレット（Android）の場合

- 本商品のディスプレイの【設定】 - 【簡単無線設定】 - 【Bluetooth ペアリング】をタップする



- 本商品のディスプレイに「Bluetooth のペアリングを設定しています。」と表示される
- ご利用の子機の【設定】 - 【Bluetooth】をタップし「ON」にする
- Bluetooth が ON になると、Bluetooth デバイス名が表示される
- ご利用の子機に「準備しよう」で確認した【本商品の Bluetooth デバイス名】が表示されるのでタップする



- ご利用の子機に「ペア設定リクエスト 次の機器とペア設定します。aterm-xxxxxx 次のパスコードが表示されていることを確認してください。○○○○○○」と表示されたら、本商品のディスプレイに同じパスコード（○○○○○○）が表示されていることを確認する
パスコードは接続するための端末間で使用する認証用番号になります。認証用番号はペアリングする度に変わります。



- ご利用の子機の【ペア設定する】をタップする
ご利用の子機によっては表示が異なる場合があります。
- 本商品のディスプレイの【はい】をタップする
- 本商品のディスプレイに「ペアリングが完了しました。」と表示されたら、【終了】をタップする
- ご利用の子機に「準備しよう」で確認した【本商品の Bluetooth デバイス名】が表示されるのでタップする



- 本商品のディスプレイの **B** が **B1** になっていることを確認する
※接続台数が数字で表示されます。

iPad/iPod touch の場合

- 本商品のディスプレイの【設定】 - 【簡単無線設定】 - 【Bluetooth ペアリング】をタップする



- 本商品のディスプレイに「Bluetooth のペアリングを設定しています。」と表示される
- ご利用の子機の【設定】 - 【Bluetooth】をタップし「ON」にする
- Bluetooth が ON になると、Bluetooth デバイス名が表示されるのでタップする



- 本商品のディスプレイに「XX:XX:XX:XX:XX:XX の接続を許可しますか?」と表示され、「XX:XX:XX:XX:XX:XX」がご利用の子機の MAC アドレスと一致していたら、【はい】をタップする



- 本商品のディスプレイに「ペアリングが完了しました。」と表示されたら、【終了】をタップする
- ご利用の子機に「準備しよう」で確認した【本商品の Bluetooth デバイス名】が「接続されました」と表示されることを確認する



- 本商品のディスプレイの **B** が **B1** になっていることを確認する
※接続台数が数字で表示されます。



安全にお使いいただくために必ずお読みください

ここでは、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書中のマーク説明

- 危険** :人が死亡する、または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
- 警告** :人が死亡する、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- 注意** :人が軽傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号の説明

警告・注意を促す記号



行為を禁止する記号



行為を指示する記号



サポート案内は「お問い合わせ・アフターサービス」や「お問い合わせ情報」と記載されている場合があります。

警告

電源

- 日本国内 AC100V ~ 240V (50/60Hz) の家庭用電源以外では使用しないでください。火災、感電の原因となります。差し込み口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の AC アダプタを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災、感電、故障の原因となります。
- AC アダプタのコードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。火災、感電の原因となります。また、重いものをのせたり、加熱したりすると AC アダプタのコードが破損し、火災、感電の原因となります。
- 本商品の AC アダプタは、たこ足配線にしないでください。たこ足配線になるとテーブルタップなどが過熱、劣化し、火災の原因となります。
- AC アダプタは、必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品に添付の AC アダプタは、他の製品に使用しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- AC アダプタにものをのせたり布を掛けたりしないでください。過熱し、ケースや AC アダプタのコードの被覆が溶けて火災、感電の原因となります。
- 本商品に添付の AC アダプタは日本国内 AC100 ~ 240V (50/60Hz) の電源専用です。他の電源で使用すると火災、感電、故障の原因となります。
- AC アダプタは風通しの悪い狭い場所（収納棚や本棚の後ろなど）に設置しないでください。過熱し、火災や破損の原因となることがあります。また、AC アダプタは、電源コンセントの近くに設置し、容易に抜き差し可能な状態でご使用ください。

UIM カード（microSIM）

- UIM カード（microSIM）を本商品へ取り付けや取り外す際は、必要以上の力を加えないでください。手や指を傷つけたり、故障の原因となることがあります。
- 乳幼児の手の届かない場所に保管してください。UIM カード（microSIM）を誤って飲み込むなど、事故やけがの原因となります。

こんなときは

- 万一、煙が出ている、変なおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してから、別紙「お問い合わせ・アフターサービス」記載のお客様相談窓口にご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 本商品を水や海水につけたり、ぬらさないでください。万一内部に水が入ったり、ぬらした場合は、すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いて、別紙「お問い合わせ・アフターサービス」記載のお客様相談窓口にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 本商品の USB ポートに導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）が触れないようにしてください。また、隙間などから異物が入らないようにしてください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いて、別紙「お問い合わせ・アフターサービス」記載のお客様相談窓口にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭では、ご注意ください。
- AC アダプタのコードが傷んだ（芯線の露出・断線など）状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いて、別紙「お問い合わせ・アフターサービス」記載のお客様相談窓口にご連絡ください。
- 万一、本商品を落としたり破損した場合は、すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いて、別紙「お問い合わせ・アフターサービス」記載のお客様相談窓口にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。

禁止事項

- 本商品は家庭用の電子機器として設計されており、人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（幹線通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。社会的に大きな混乱が発生する恐れがあります。

- 本商品を分解・改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。改造した機器を使用した場合は、電波法に抵触します。
- ぬれた手で本商品を操作したり、接続したりしないでください。感電の原因となります。
- 本商品の USB ポートに変形した USB コネクタを接続しないでください。火災や故障の原因となります。
- 本商品の USB ポートに接続する際は、無理に力を加えないでください。火災や故障の原因となります。
- 本商品の内部や周囲でエアダスターやダストスプレーなど、可燃性ガスを使用したスプレーを使用しないでください。引火による爆発、火災の原因となります。

医用電気機器の近くでの取り扱いについて

- 植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部から本商品は 15cm 以上離して携行および使用してください。電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。
- 満員電車中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、本商品の電源を切るようにしてください。電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。
- 医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。
 - ・手術室、集中治療室（ICU）、冠動脈疾患監視病室（CCU）には、本商品を持ち込まないでください。
 - ・病棟内では、本商品の電源を切ってください。
 - ・ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、本商品の電源を切ってください。
 - ・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示にしたがってください。
- 自宅療養などで医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。電波により医用電気機器の動作に影響を与える場合があります。

その他のご注意事項

- 航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の電源を切ってください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。
- 自動車やエレベーター、自動ドアなどの自動制御電子機器に影響が出る場合は、すぐに使用を中止してください。安全走行や安全運行を阻害する恐れがあります。
- 本商品のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。また、屋外で使用する場合、本商品が濡れないようにご注意ください。水や液体が中に入った場合、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 引火や爆発の恐れがある場所（ガソリンスタンドなど）や引火性のガスの発生するような場所での使用や放置はしないでください。爆発、発火、破裂、故障、火災の原因となります。
- 風呂場やシャワー室などでは使用しないでください。漏電して、火災、感電、故障の原因となります。
- 水や飲料水、ペットの尿などでぬらさないでください。火災、感電、やけど、けがなどの原因となります。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 車両の運転中に本商品を操作しないでください。交通事故の原因となりますので、車両を安全な場所に止めてからご使用ください。

注意

設置場所

- 直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒーターなどの発熱器のそば、炎天下の車内など温度の高いところで使用、保管、放置しないでください。機器の変形、故障の原因となります。また、本商品の一部が熱くなり、やけどの原因となったり、内部の温度が上がって、火災の原因となることがあります。
- 温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。本商品の内部に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。
- 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 本商品を風通しの悪いところに置かないでください。熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使いかたはしないでください。
 - ・収納棚や本棚、箱などの風通しの悪い狭い場所に押し込む
 - ・じゅうたんや布団の上に置く
 - ・テーブルクロスなどを掛ける
- 本商品を重ね置きしないでください。また、本商品の上にものを置かないでください。重ね置きや上部にものを置くと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
- ポケットの中に入れて使用したり、皮膚に触れた状態で使用しないでください。低温やけどを起こす可能性があります。
- 布や毛布をかぶせたり、包んだりしないでください。火災や故障の原因となります。

ACアダプタ / USBケーブル

- AC アダプタの電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。AC アダプタのコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
- AC アダプタの電源プラグとコンセントの間のほこりは、定期的（半年に1回程度）に取り除いてください。火災の原因となることがあります。

